

辻村寿二郎人形展

辻村寿二郎は、NHK総合テレビの連続人形劇「新八犬伝」や「真田十勇士」で知られる人形作家です。その独自の感性により創作された優美で艶やかな人形たちの華麗な饗宴を堪能していただける展覧会を、約100点の作品によって開催します。

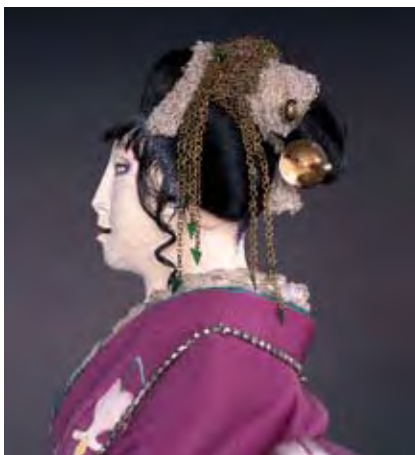


薬師如来 (2001年)

■ 辻村寿二郎 (つじむらじゅさぶろう)

人形師、舞台、映画などの衣装デザイン、演出、脚本、アートディレクターなど多岐にわたり活躍。1933年11月、旧満州、錦州省朝陽に生まれる。少年時代を大陸で過ごし、終戦の1年前の昭和19年に広島に引き揚げ、広島県三次市で終戦を迎える。

22歳、母の死をきっかけに上京、前進座の河原崎国太郎氏の紹介で小道具制作の会社に就職、26歳で独立、幼い頃よりの趣味であった創作人形を一生の仕事と決意、1974年NHK総合テレビ「新八犬伝」の人形美術を担当、一躍脚光を浴びる。その後数々の創作人形の発表、人形芝居の上演、舞台衣装のデザインなど、精力的な活動は人形の世界にとどまらず、総合的なアーティストとして各方面より大きな注目を集めている。



モルガンお雪 (2003年)



十二星座・蟹座 (1991年)

10月7日(土) 11月26日(日)

【開館時間】 10:00 ~ 18:00 (入館は 17:30 まで)
【休館日】 毎週月曜日 / 祝日の場合は翌日

【入場料】 板谷波山記念館との共通
☆大人 (大学生以上) 500 円
☆高校生以下無料
☆団体 (10名様以上) 400 円

■ 辻村寿二郎サイン会とワークショップ

11月11日(土) サイン会① 13:30 ② 15:00
11月12日(日) ワークショップ 10:00・サイン会 13:00

しもだて美術館

主催 / しもだて美術館・筑西市・筑西市教育委員会
協力 / アトリエジュサブロー・協同組合日専連しもだて

アルテリオ3階 Tel 23-1601
http://www.city.chikusei.lg.jp/museum/

編集後記

病気になって健康の有り難さに気づくように、健常者は障害者の苦勞や心の痛みが分からないことが多い。障害者自立支援法が新しい制度に移行した。内容の充実はもちろんだが、障害者の視点に立てる健常者の意識の改革が一番必要である。(も)

筑西市の魅力を全国に発信した、市誕生1周年記念事業「NHKのど自慢」。約1分間だけ流れた市紹介映像は、事前調査や撮影、編集など、NHKのスタッフが時間をかけて完成させたものです。映像づくりの大変さを実感する取材でした。(∞)

アジアチャンピオンに輝いた中野衛さんに、ベンチプレスの魅力を聞いた。「目標だった重量が上がる、記録が出る、そして試合に勝つ、その時々」の達成感が最大の魅力です。限界への追求を止めない中野さんの顔は輝いていた。(ま)



切花や鉢植としてなじみの深いガーベラ(キク科)。発見者のドイツ人自然科学者ゲルバーが、その名の由来です。